

無限 MUGEN

19301-XGS-0000 LOW TEMP THERMOSTAT

for NSX/S2000

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買いあげ頂きありがとうございます。
安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、
ご使用下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

【ご注意】

- ・ 取付は水温が下がった状態で行なって下さい。水温が高い状態では、絶対に作業しないで下さい。
- ・ 取り付け前に適応車種の確認を行ってください。

NSX	NA1-100～、NA2-100～
適応車種 S2000	AP1-100～
LEGEND	KA9-100～
- ・ 純正パーツの取付・取り外しは、サービスマニュアルに従って作業を行ってください。
- ・ 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承下さい。

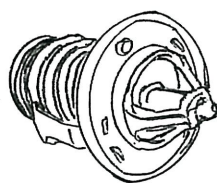
ご不明な点がございましたら、下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

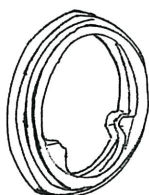
株式会社 無限 / 営業部

TEL. 048-462-3135 《営業時間 9:00～18:00》

【構成部品表】



①



②

- | | QTY. |
|--------------------|------|
| ①サーモスタット | 1 |
| ②ラバーシール
(組み付け済) | 1 |
| ③取付・取扱説明書 | 1 |

取付・
取扱説明書

③

【必要工具】

- | | |
|------------------|-------|
| ・ ソケットレンチ (10mm) | ・ 受け皿 |
| ・ プライヤー | ・ ウェス |

サーモスタットの交換

※ 純正パーツの取り外し、取り付けは、サービスマニュアルをよく読んでから作業すること。

※ 電装品や塗装面に冷却水がかからないようカバー等をする事。

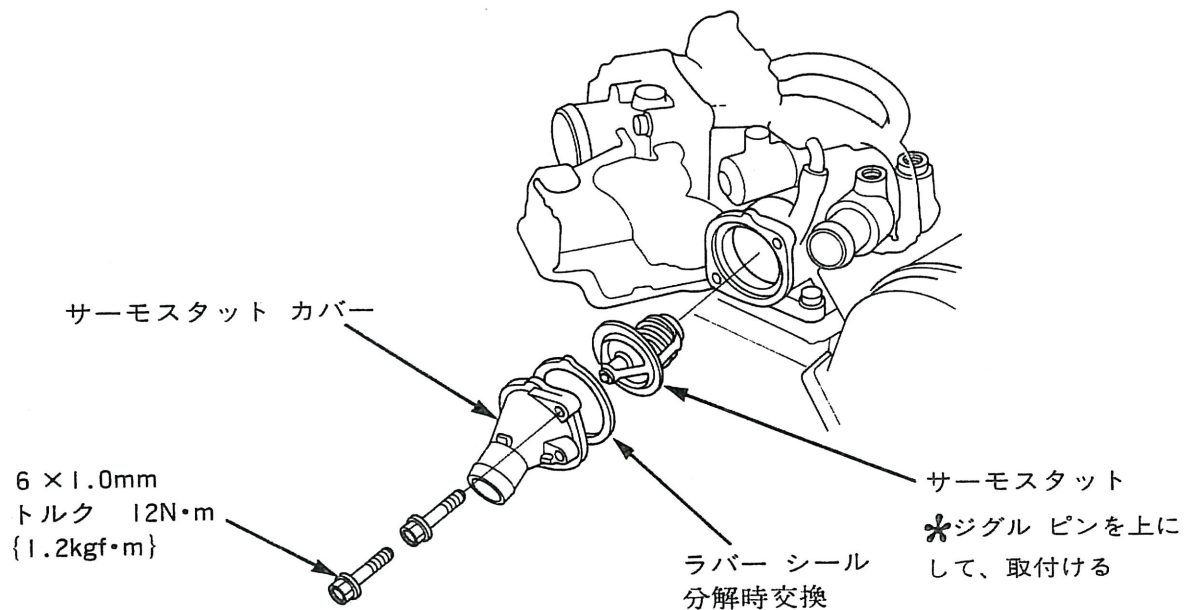
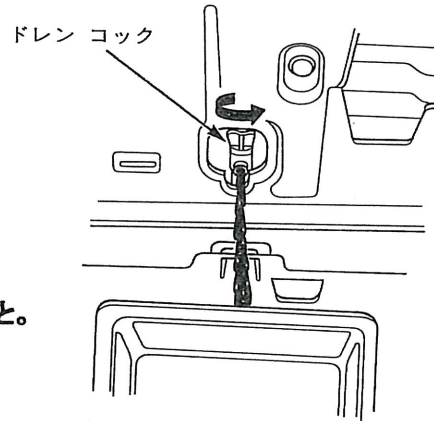
- ① エンジンが冷えていることを確認し、ラジエターキャップをゆるめて圧力を下げ、キャップを取り外す。

注意 水温が高いときキャップを外すと、冷却水が吹き出し危険である。水温が下がってからウエスでキャップを包み、静かに開けること。

- ② ラジエター、エンジン下部に受け皿を置き、ドレンコックを緩めてラジエター、エンジン内の冷却水を抜き取る。抜き取ったらコックを締め付ける。

注意 冷却水の抜き取りは各車のサービスマニュアルに従うこと。

- ③ ボルトを外し、サーモスタットカバーを外してサーモスタットを取り外す。



- ④ サーモスタットカバー及びケース等に異物が付着していないか確認し、ローテンプレサーモスタットを取り付ける。

注意 ジグルピンを上にして取り付け、指定トルクでボルトを締める(締めすぎに注意)。

- ⑤ 冷却水をラジエターの口元いっぱいまで注入する。この時ブリージングボルトをゆるめ、エア抜きを行なう。

注意 エア抜きの方法は各車のサービスマニュアルに従うこと。

- ⑥ エア抜きが終わったらボルトを締め、1500rpm程度でアイドリングし、冷却水の漏れ、水温の上昇を確認しながら、サーモスタットが開いて水面が下がるのを確認する。

- ⑦ ラジエターの口元の水面を見ながら冷却水を補充し、水面が下がらなくなるまで⑤～⑥を繰り返す。リザーバタンクにはMAXレベルまで冷却水を補充する。

- ⑧ 水面が下がらなくなったらラジエターキャップを取り付ける。

確認

- ・取り付け後、最低30分はアイドリングし、水温を確認しながら冷却水の循環を確認する。
- ・取り付け後3～4日したら、冷却水の量が適正かどうか確認する。